京都・兵庫「まん延防止」解除後 飲食店時短要請も解除へ

03月17日　18時07分

京都府は１７日、まん延防止等重点措置の解除に伴い、府内全域の飲食店などに対する営業時間の短縮要請を今月２１日の期限で解除することを決めました。
一方、会食は１つのテーブルで４人までとし２時間までを目安にすることや、屋外での基本的な対策の徹底などを呼びかけるとしています。

京都など１８都道府県に適用されているまん延防止等重点措置は、今月２１日の期限をもって解除されます。
これを受けて、京都府は１７日午後、対策本部会議を開き、府内全域の飲食店などに対する営業時間や酒類の提供時間の短縮要請について、今月２１日の期限で解除することを決めました。
一方、新規の感染者数は減少局面にあるものの、感染拡大が収束したわけではないとして、府民に対して基本的な対策を徹底するよう呼びかけることを確認しました。
具体的には、▼ワクチン接種を積極的に受けるほか、▼会食は１つのテーブルで４人までとし時間は２時間までを目安にして府の認証を受けた店舗を利用すること、また、▼春の行楽シーズンで人出の増加が予想されるため屋外でもマスクを着用し、人と人との距離を１メートル以上、確保することなどを求めるとしています。
会議のあと、西脇知事は記者会見し、「できるかぎり日常生活に戻しながら、感染対策を継続するということにつきる。警戒は怠らないようお願いしたい」と述べました。

【解除に期待と不安の声】。
京都への「まん延防止等重点措置」を政府が今月（３月）２１日の期限で解除する方針であることについて、京都市内では期待と不安の声が聞かれました。
このうち飲食店で働く京都市中京区の２２歳の男性は、「飲食店にとって厳しい状況が続いていて、少しでも人が増えてくれるとうれしいのでまん延防止等重点措置の解除はありがたい。一方で、いずれ再び重点措置が出されるのではないかという不安もある。感染対策に注意しつつ仕事をがんばっていきたい」と話していました。
京都市上京区に住む７５歳の女性は、「感染者が徐々に減ってきたので解除するにはいい時期だと思う。飲食店は大変な状況で行楽シーズンに入り人が増えてくるのは心配だが、それぞれが感染対策に気をつけていくしかないと思う」と話していました。
訪問介護に携わっている京都市右京区の３０代の男性は、「感染者数が完全に減っているわけではなく重点措置の解除に賛成とは言いづらい。私はどうしても人との接触を避けられない仕事をしていて、これから観光シーズンになって人も多く来ると思うので、体調管理と感染防止を徹底していきたい」と話していました。

【京都の飲食店 時短解除に歓迎の声】。
飲食店などへの営業時間の短縮要請が解除されることについて、京都市の飲食店からは歓迎する声が聞かれました。
京都市中京区の鳥なべなどを扱う飲食店では、府の独自の認証を受けていて、これまで要請に応じて営業時間を午後９時までとし、酒類の提供は午後８時半までとしてきました。
今月２１日の期限をもって、時短要請が解除されることから営業時間を延ばすことにしていますが、利用客の間で早い時間での飲食が定着してきたとして、閉店は以前の午後１１時ではなく、３０分早い午後１０時半にするということです。
オーナーの古本薫さんは「要請に振り回されていますが、解除されるのはありがたく、お客さんと会えるのがとても楽しみです。工夫して感染対策に取り組んでおり、引き続き、お客さんに安心して来てもらえるように努めていきます」と話していました。

【兵庫 飲食店の時短要請解除へ】。
まん延防止等重点措置が今月（３月）２１日で解除されることにともない、兵庫県は飲食店に対する独自の時短営業などは要請せず、全面的に解除することを決めました。
一方で、引き続き１つのテーブルでは４人以内、２時間程度の会食にとどめるよう協力を求めることにしています。
兵庫など１８都道府県に適用されているまん延防止等重点措置が、今月２１日の期限をもって、解除されることを受けて県は１７日、対策本部会議を開き、冒頭、荒木副知事は「県民や事業者のご理解とご協力、それに保健所や医療機関の取り組みによって感染状況は収束の方向に向かっている」と述べました。
会議では解除後の措置について協議され、現在、県内全域の飲食店に対して求めている営業時間の短縮要請などは県独自には行わないほか、酒類の提供も認めるなど、重点措置の期限をもって全面的に解除することを決めました。
一方で、引き続き飲食店での会食は１つのテーブルで４人以内とし、２時間程度の会食にとどめるよう協力を求めることにしています。
また、先月２日から停止していたいわゆる県版のＧｏ　Ｔｏトラベル、「ふるさと応援！ひょうごを旅しようキャンペーン＋」を２２日から再開することも決めました。
県内在住の人に限定したうえで、ワクチンを２回接種していることや、出発の３日以内にＰＣＲ検査で陰性であることを条件に、旅行代金を１日あたり最大で５０００円割り引くということです。
荒木副知事は記者会見で「社会経済活動を日常生活に戻していくことが大事だという判断で、こうした措置となった。一方で、感染者はまだ２０００人台で、オミクロン株の感染力は強い。感染防止の徹底とワクチンの３回目の接種をぜひお願いしたい」と述べました。

シェアする

関西のニュース

１８日開幕予定のセンバツは雨天中止　開会式など１９日へ順延　3月18日 7時13分 動画
“まん延防止”２１日で解除 時短要請も解除へ　6時00分 動画
堺の中学生自殺　“いじめに学校対応ずさん”第三者委が報告　6時00分 動画
ウクライナ人の避難受け入れ　大阪市や堺市が備え　6時00分 動画
コロナ １０代男性 療養先から外出 ８階窓から抜け出したか　3月17日 20時25分 動画
大阪 クリニック放火・殺人 ２６人犠牲 容疑者死亡で不起訴　3月17日 15時26分 動画
自民大阪府議３人がＩＲ議案反対で離団届提出　3月17日 19時35分 動画

◀ 関西のニュース一覧へ戻る

シェアする

全国のニュース

【随時更新】ロシア ウクライナに軍事侵攻（18日の動き） 10時41分

「プーチン政権が終われば…」ロシア出身の男性が思うこと 10時18分

大相撲 照ノ富士が春場所を休場 横綱昇進後では初めて 10時23分

福島 宮城沖 地震相次ぐ “しばらくは揺れや津波に注意を” 4時46分

西日本など非常に激しい雨 宮城・福島も大雨のおそれ 注意を 7時27分

2月の消費者物価指数 ガソリンなど「エネルギー」20%超の上昇 10時32分

俳優の宝田明さん死去 映画や舞台 テレビなどで幅広く活躍 8時16分

▶ 全国のニュースを見る

近畿の最新ニュース

滋賀 センバツ高校野球 開会式など１９日に順延 天候不良のため
京都 センバツ高校野球 開会式など１９日に順延 天候不良のため
兵庫 センバツ高校野球 開会式など１９日に順延 天候不良のため
奈良 センバツ高校野球 開会式など１９日に順延 天候不良のため
和歌山 センバツ高校野球 開会式など１９日に順延 天候不良のため

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved.許可なく転載することを禁じます。このページは受信料で制作しています。